消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

事	【事故概要について】		
1.	事故・ヒヤリハットの別	事故	
2.	体験した事例の名称	東日本大震災における人命検索時の釘踏み抜き事故。	
3.	体験した事例の中心的要素	津波で流された家屋内検索中に、瓦礫木材から飛び出ていた釘を踏み抜き、右足底部を 負傷したもの。	
4.	体験した事例の原因・理由	足元を見ながら活動していたが、瓦礫に埋もれていたため気づかなかったことと、踏み抜き 防止中敷をしていたことに安心しきっていたこと。	

【体験した事例の直接的原因について	
1. 体験した事例の直接的な原因	

【体験した事例について】	

一个可欠	した事がについて	
1.	発生日時	平成23年4月6日 午前11時頃
2.	発生した当時の天候	晴れ
3.	発生した活動現場	屋外:田んぼ内にある瓦礫
4.	体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5.	事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我
6.	どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	その他: 瓦礫内にある釘の踏み抜き
7.	事例体験時の活動	救助現場活動中期、、[]
8.	(7の活動中)どのような作業 中に発生したか	人命検索·救出
9.	同様の体験は、これまでにど の程度の頻度で体験していま すか。	初めて体験した

10. ヒヤリハット体験当事者の属性(回答者は当事者A)

10.ヒヤリハット体験当事者の原	属性(回答者は当事者 A)
〇当事者A	年齢[37]歳、勤続年数[17]年、現場経験年数[17]年、階級[消防司令補]
U∃争有A	同様の活動 []、任務 [隊員]
〇当事者B	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[]
ノヨ 尹 日 ロ	同様の活動[]、任務[]
〇当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[]
○□事任○	同様の活動[]、任務[]
〇その他(当事者が4人以上の場合)	同様の活動については、震災前は経験は無かったが、震災後は頻繁に実施

11. 事例発生の経過。

1. 事例発生の栓廻。				
	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など	
経過1	当事者	現場到着		
経過2	当事者	瓦礫内の人命検索活動開始		
経過3	当事者	小休憩		
経過4	当事者	活動開始		
経過5	当事者	事故発生		
経過6	当事者	前線指揮所にて消毒実施		
経過7	当事者	帰署		
経過8	当事者	病院を受診		
経過9				
経過10				
経過11				
経過12				

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合:事故が起きたのはどうしてだと思うか?

Oヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか?

たまたま、事故になった。 その他 : 釘踏み抜き中敷を使用していたが、斜め横から出ている釘には効果はなかった。瓦礫の中の活動 は困難を極めた。

〇心理・体調について

a. あせりを感じていた

ey = y = n	
・早く、現場到着や、活動をしなければならないという"あせり"を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており"あせり"を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより"あせり"を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	はい

_	怒騇.	知識か	不足	171	1+-
C.	不十 為火	TU 588 /.)	ソー	1, (1	, * 1.° .

5. 123X XXIIIXX XC 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ
d. 心身の不調があった。	·
	· ·

・体調が悪かった。	いいえ
悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	はい
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	はい
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	はい
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	はい
・足元の強度が不足していた。	はい

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

I. その他の理由があった。

【事故発生後の取り組みについて】 〇注意力欠如、焦り等の対策について	•••••••••
〇装備・資機材の対策について	
〇活動環境の対策について	
○指揮・情報伝達の対策について	
釘踏み抜き事故についての検証と対策に なった。	ついての教養示達。



釘踏み抜き状況

